

Web開催プログラム

オンデマンド配信のみプログラム

共催セミナー 共催：積水メディカル株式会社

「梅毒の臨床 “性感染症診断・治療ガイドライン2020”の解説」

演者：古林 敬一 そねざき古林診療所

共催セミナー 共催：東ソー株式会社

「性感染症領域における検査・診断について」

司会：野口 靖之 愛知医科大学 周産期母子医療センター

演者：安田 満 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座

学会1日目 11月27日(土)

第1会場

8:55～9:00 開会式

9:00～9:45 会長講演

「私のHPV研究と臨床応用の旅、いまだ終わらず」

司会：三嶋 廣繁 愛知医科大学大学院医学研究科 臨床感染症学

演者：笹川 寿之 金沢医科大学 産科婦人科学

9:50～11:20 特別講演1

「自然栽培とは？ それを支える土中微生物の役割」

司会：笹川 寿之 金沢医科大学 産科婦人科学

演者：木村 秋則 株式会社木村興農社代表取締役

高野 城鮮 総務省 地域力創造アドバイザー、立正大学客員教授、
新潟経営大学特別客員教授、東京大学朝日講座講師

11:20～12:10 教育講演1

「女性生殖器の常在菌と粘膜免疫」

司会：三嶋 廣繁 愛知医科大学大学院医学研究科 臨床感染症学

演者：早川 智 日本大学医学部 病態病理学系微生物学分野

12:15～13:15 ランチョンセミナー1 共催：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

「性感染症診断に新たな一手を投じる」

司会：荒川 創一 三田市民病院

演者：高橋 聡 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座

13:30～14:30 第8回定時社員総会・表彰式

14:45～16:00 シンポジウム2

「性器感染と不妊と流産」

司会：小堀 善友 プライベートケアクリニック東京

S2-1 性感染症は男性生殖機能に影響を及ぼすのか？

小堀 善友 プライベートケアクリニック東京 東京院

S2-2 周産期領域のマイクロバイーム研究

漆山 大知 福岡大学医学部 産婦人科学教室

16:00～17:30 教育セミナー

「新ガイドライン改正点の解説」

司会：高橋 聡 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座

1. 淋菌感染症および性器クラミジア感染症

安田 満 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座

2. 新しい梅毒ガイドラインと今後の治療の展開

石地 尚興 すぎのこ皮膚科クリニック

3. 性器ヘルペスガイドライン—変更点を中心に

渡辺 大輔 愛知医科大学 皮膚科

4. マイコプラズマ・ジェニタリウムの耐性に対する治療法

濱砂 良一 国家公務員共済組合連合会 新小倉病院 泌尿器科

17:30～18:30 イブニングセミナー1 共催：MSD株式会社

「子宮頸がん予防とHPV Vaccinesの今」

司会：小林 裕明 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 生殖病態生理学

演者：池田さやか 国立がん研究センターがん対策研究所 予防検診政策研究部

第2会場

9:45～11:20 シンポジウム1 (日本性感染症学会 卒後・生涯学習プログラム)

「性教育を考える」

司会：岩室 紳也 ヘルスプロモーション推進センター代表
厚木市立病院 泌尿器科

- S1-1 学校教育での性感染症の取り扱い学年と科目
森 良一 東海大学 体育学部体育学科
- S1-2 全国調査からみる青少年の性行動の現状と変化
林 雄亮 武蔵大学 社会学部
- S1-3 発達段階に合わせた性感染症予防教育
渡會 睦子 東京医療保健大学 医療保健学部
- S1-4 青年期・性成熟期を対象とした性教育－プレコンセプションケアの視点から－
岡山 久代 筑波大学医学医療系

11:20～12:10 教育講演2

「梅毒の臨床現場と性感染症アトラス」

司会：荒川 創一 三田市民病院 泌尿器科
演者：尾上 泰彦 プライベートケアクリニック東京

14:45～16:00 シンポジウム3

「難治性性感染症」

司会：山岸 由佳 高知大学医学部附属病院 感染症科／感染管理部

- S3-1 外陰・腔カンジダ症の治療法として抗真菌薬の全身投与は推奨されるか
三嶋 廣繁 愛知医科大学大学院医学研究科 臨床感染症学
- S3-2 *Mycoplasma genitalium*
安田 満 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座
- S3-3 難治性コンジローマ患者への対応
藤田 智子 金沢医科大学 産科婦人科学
- S3-4 CIN
伏木 弘 医療法人社団 伏木医院

16:00～17:30 日本エイズ学会ジョイント(合同)シンポジウム

共催：令和3年度厚生労働科学研究費補助金(エイズ対策政策研究事業)

「HIV感染者の妊娠・出産・予後に関するコホート調査を含む疫学研究と情報の普及
啓発方法の開発ならびに診療体制の整備と均てん化のための研究」班

「わが国のHIV感染妊娠の現状と課題～厚労省研究班報告から～」

司会：喜多 恒和 奈良県総合医療センター 周産期母子医療センター

JS-1 HIV感染妊娠と出生児の全国調査から見てきた問題点

杉浦 敦 奈良県総合医療センター 産婦人科

JS-2 HIV感染妊娠への診療体制に関する全国調査結果と体制構築における課題

杉野 祐子 国立国際医療研究センター

エイズ治療・研究開発センター (ACC) HIVコーディネーターナース

JS-3 HIV感染妊娠に関する診療ガイドラインとHIV母子感染予防対策マニュアルの改訂と
今後の課題

喜多 恒和 奈良県総合医療センター 周産期母子医療センター

17:30～18:30 イブニングセミナー2 共催：ファイザー株式会社

「梅毒における新たな治療戦略」

司会：荒川 創一 三田市民病院 泌尿器科

ES2-1 梅毒の特徴と診断のポイント

重村 克巳 神戸大学医学部附属病院 泌尿器科(保健学研究科)

ES2-2 ステルイズ(ベンジルペニシリン)の特徴とガイドラインでの位置づけ

三嶋 廣繁 愛知医科大学大学院医学研究科 臨床感染症学

第3会場

9:21～10:24 一般演題1 「梅毒」

座長：井戸田一朗 しらかば診療所 感染症内科

- 1-1 全身症状が先行し3か月間発見できなかった第2期梅毒の1例
高田 笑 金沢医科大学 産科婦人科学
- 1-2 早期梅毒におけるアモキシシリン治療の有効性
安藤 尚克 国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター
- 1-3 マイクロ流路型遺伝子定量装置「GeneSoC (ジーンソック)」を用いた梅毒トレポネーマ遺伝子検出系の確立
川畑 拓也 (地独)大阪健康安全基盤研究所 微生物部
- 1-4 セファロスポリン系抗菌薬投与後に Jarisch-Herxheimer 反応をきたした梅毒の一例
砂押 研一 ていね駅前泌尿器科
- 1-5 Jarisch-Herxheimer 反応を薬剤アレルギーと診断され続けて梅毒を見逃されていた症例
金森 千春 医療法人晋晃会 ちはるクリニック
- 1-6 羊水 16S ribosomal RNA (rRNA) シーケンス解析により出生後早期に診断できた先天梅毒
小野 洋輔 手稲溪仁会病院 産婦人科
- 1-7 当院における活動性梅毒 18 症例の治療成績
剣木 憲文 銀座ヒカリクリニック 性感染症内科

10:24～11:00 一般演題2 「淋菌」

座長：安田 満 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座

- 2-1 福岡市における薬剤耐性淋菌の年次推移
古屋隆三郎 福西会病院 泌尿器科
- 2-2 福岡市で分離されたペニシリナーゼ産生淋菌 (PPNG) の分子微生物学的特徴と薬剤感受性
田中 正利 福西会病院 泌尿器科
- 2-3 2015年～2020年に関東地方において分離された *Neisseria gonorrhoeae* の各種抗菌薬感受性推移
金坂伊須萌 東邦大学 看護学部
- 2-4 淋菌の薬剤感受性試験方法の検討～標準法との比較から～
三浦真希子 神戸常盤大学保健科学部医療検査学科／神戸大学大学院保健学研究科

11:00～12:03 一般演題3 「クラミジア」

座長：野口 靖之 愛知医科大学医学部 産婦人科学講座

- 3-1 都内で伝播するクラミジア・トラコマティスの血清型別解析 (2019～2021年)
水戸部森歌 東京都健康安全研究センター 微生物部
- 3-2 認定士の受験資格に刑務官(准看護師)や法務教官を加える提言について
— 刑務所に面会に来た性器クラミジア感染妊婦への対応を機に —
金子 武彦 法務省東京矯正管区川越少年刑務所 医務部
- 3-3 当社郵送検査におけるSTI陽性率に関する検討 (2020～2021)
若林 泰史 株式会社GME GME医学検査研究所 検査部
- 3-4 女性における直腸性感染症の実態について
野尻 晴華 パーソナルヘルスクリニック
- 3-5 成人封入体結膜炎に対するアジスロマイシン点眼の処方経験
戸所 大輔 群馬大学 眼科
- 3-6 クラミジア性精巣上体炎の治療により閉塞性無精子症の改善を認めた一例
前田 光毅 神戸大学医学部附属病院 腎泌尿器科
- 3-7 性感染症患者の来院状況についての検討
梁 英敏 神戸大学医学部附属病院

12:03～13:06 一般演題4 「マイコプラズマ、その他」

座長：濱砂 良一 国家公務員共済組合連合会 新小倉病院 泌尿器科

- 4-1 キノロン耐性 *Mycoplasma genitalium* 株の耐性機序について一分子立体モデルを用いた検討
濱砂 良一 国家公務員共済組合連合会 新小倉病院 泌尿器科
- 4-2 *Mycoplasma hominis* 検出症例の後方視的検討
山岸 由佳 高知大学 医学部附属病院 感染症科/
高知大学 医学部附属病院 感染管理部/愛知医科大学 感染症科
- 4-3 *Mycoplasma hominis* による子宮感染のため帝王切開術後再開腹術を要した一例
柿沼 敏行 国際医療福祉大学医学部 国際医療福祉大学病院 産婦人科/
国際医療福祉大学医学部 国際医療福祉大学病院 リプロダクションセンター
- 4-4 トリコモナス遺伝子測定法の検討
井上 晴輝 株式会社早川予防衛生研究所
- 4-5 性感染症クリニックにおける細菌性膣症と性感染症の現状とリスク因子について
松本 奈桜 パーソナルヘルスクリニック
- 4-6 中期中絶処置中に子宮内感染を起こし敗血症性ショックに至った一例
長谷川澄子 板橋中央総合病院 産婦人科
- 4-7 性感染症定点の在り方
谷畑 健生 神戸市保健所

「性感染症学会認定士と性感染症予防活動に関わる会員の集い」

委員長：余田 敬子

副委員長：野口 靖之

認定士委員：齋藤 益子、野々山未希子、渡會 睦子、平石 直己

日本性感染症学会 認定制度委員会

- | | | | |
|----------------------|-------|-------|--------|
| 1) 認定士試験について | (10分) | 認定士委員 | 渡會睦子 |
| 2) 認定士に期待される性感染症予防活動 | (15分) | 認定委員会 | 荒川創一 |
| 3) 認定士としての役割を考える | (15分) | 認定士委員 | 平石直己 |
| 4) 会員間の情報交換 | (20分) | 進行 | 野々山未希子 |

「HPV感染と疣贅」

司会：石地 尚興 東京慈恵会医科大学 皮膚科学講座

S4-1 外陰部のHPV感染症

川瀬 正昭 千葉愛友会記念病院 皮膚科

S4-2 HPVとポーエン病／皮膚癌、疣贅状表皮発育異常症も含めて

清水 晶 群馬大学 皮膚科

S4-3 尋常性疣贅と青年性扁平疣贅

石地 尚興 すぎのこ皮ふ科クリニック

司会：高橋 聡 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座

SS-1 Emergence of New Variants of Chlamydia trachomatis: New Challenges and Diagnostic Solutions

Ashley Nenner Global Medical and Scientific Affairs Hologic

SS-2 本邦nv-CTの現状とその対策

伊藤 晋 仙台あいクリニック

学会2日目 11月28日(日)

第1会場

8:30～9:30 モーニングセミナー1 共催：日本ベクトン・ディッキンソン株式会社

「Comprehensive Diagnosis of Genital Discharge in Women」

司会：笹川 寿之 金沢医科大学 産科婦人科学

演者：Barbara Van Der Pol Professor of Medicine & Public Health,
University of Alabama at Birmingham, USA

9:30～10:20 特別講演2

「How to Prevent Cancer in Individuals with Persistent HPV Infection」

司会：笹川 寿之 金沢医科大学 産科婦人科学

演者：Mayumi Nakagawa, M.D., Ph.D.
Professor of Pathology, College of Medicine, University of Arkansas for Medical
Sciences

10:30～12:00 シンポジウム5

「性感染症 原因微生物 現在のトピックス」

司会：安田 満 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座

S5-1 淋菌感染症—最近のトピックス

大西 真 国立感染症研究所 細菌第一部

S5-2 マイコプラズマ

濱砂 良一 国家公務員共済組合連合会 新小倉病院 泌尿器科

S5-3 トリコモナス症

野口 靖之 愛知医科大学医学部 産婦人科学講座

S5-4 アデノウイルス性尿道炎

花岡 希 国立感染症研究所 感染症危機管理研究センター 第四室

12:15～13:15 ランチョンセミナー2 共催：ホロジックジャパン株式会社

「尿道炎原因微生物の変貌と遺伝子検査の有用性」

司会：安田 満 札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学講座

演者：伊藤 晋 仙台あいクリニック

「HPV ワクチン再開に向けて」

司会：上田 豊 大阪大学大学院医学系研究科 産科学婦人科学

S7-1 本邦における HPV 関連がん と HPV ワクチンの状況

上田 豊 大阪大学大学院医学系研究科 産科学婦人科学

S7-2 子宮頸がんのない未来へ：諸外国の HPV ワクチンプログラムとその効果

Sharon Hanley 北海道大学環境健康科学研究教育センター

S7-3 HPV ワクチンの副反応問題とは何だったのか

柴田 健雄 金沢医科大学医学部 産科婦人科学

S7-4 思春期の子どもの機能性身体症状とその対応

小柳 憲司 長崎県立こども医療福祉センター 小児心療科

「コロナ時代の感染症対策」

司会：石地 尚興 すぎのこ皮膚科クリニック

ICD-1 新型コロナウイルス対応を考慮した院内感染対策

飯沼 由嗣 金沢医科大学 臨床感染症学

ICD-2 COVID-19 感染妊婦および新生児への対応

早川 智 日本大学医学部 病態病理学系微生物学分野

ICD-3 HIV 感染者にみられる皮膚疾患

石地 尚興 すぎのこ皮膚科クリニック

第2会場

8:30～9:30 モーニングセミナー2 共催：アルフレッサファーマ株式会社

「性器ヘルペス・梅毒 その診断と治療の実際」

司会：石地 尚興 すぎのこ皮膚科クリニック

演者：早川 潤 早川クリニック

10:30～12:00 シンポジウム6 (日本性感染症学会 卒後・生涯学習プログラム)

「女性に限らないHPV関連癌について知ろう！～子宮頸癌以外のHPV関連癌」

司会：川名 敬 日本大学医学部 産婦人科学系産婦人科学分野

重原 一慶 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 泌尿器科

S6-1 尿路性器癌とHPV感染

川口 昌平 金沢大学附属病院 泌尿器科

S6-2 Human Papillomavirus (HPV) と口腔癌の関係について

重石 英生 広島大学大学院医系科学研究科 口腔健康科学講座 公衆口腔保健学研究室

S6-3 HIV陽性者におけるHPV関連肛門管癌について

井戸田一朗 しらかば診療所

S6-4 増えているHPV関連中咽頭癌

室野 重之 福島県立医科大学 耳鼻咽喉科

12:15～13:15 ランチョンセミナー3 共催：マルホ株式会社

「性器ヘルペスの臨床現場」

司会：渡辺 大輔 愛知医科大学医学部 皮膚科学講座

演者：尾上 泰彦 プライベートケアクリニック東京

13:30～14:45 シンポジウム8

「梅毒 今、改めてペニシリンを再考する」

司会：荒川 創一 三田市民病院 泌尿器科

S8-1 梅毒用ペニシリンの薬物動態

古林 敬一 そねざき古林診療所

S8-2 梅毒における内服ペニシリン療法

池内 和彦 東京大学医科学研究所附属病院 感染免疫内科

S8-3 梅毒におけるペニシリン筋注療法

井戸田一朗 しらかば診療所

第3会場

8:30～9:30 モーニングセミナー3 共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

「コロナ禍でも見逃さない！ HIV感染症早期診断のコツ」

司会：景山 誠二 鳥取大学医学部 感染制御学講座 ウイルス学分野

演者：和田 秀穂 川崎医科大学 血液内科学教室

10:20～11:14 一般演題5 「ウイルス感染症」

座長：前濱 俊之 社会医療法人友愛会 友愛医療センター 産婦人科

O5-1 液状細胞診検体を用いた女性の子宮頸部、外陰部擦過検体及び初尿検体のHPV検出についての検討

川口 昌平 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 泌尿器集学的治療学

O5-2 高リスク型HPVは精子に感染し精子濃度および運動率低下に関連している

加藤 佑樹 金沢大学大学院医薬保健学総合研究科 泌尿器集学的治療学

O5-3 HPVワクチンの積極的勧奨差し控えの下でのHPVワクチン再普及における医療者の役割

八木 麻未 大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学

O5-4 Molecular mapping法による腔上皮内腫瘍及び腔癌組織中のHPV型同定

三部 一輝 金沢医科大学 産科婦人科

O5-5 HIV陽性とHIV陰性MSMにおける直腸HPV感染と細胞学的異常について

塩尻 大輔 国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター

O5-6 エイズ文化フォーラム「防げる、防ごう、母子感染！～ウイルス感染症～」でのアンケート解析

高野 政志 防衛医科大学校／

HIV感染者の妊娠・出産・予後に関するコホート調査を含む疫学研究と

情報の普及啓発方法の開発ならびに診療体制の整備と均てん化のための研究班

11:14～11:41 一般演題6 「COVID-19」

座長：山岸 由佳 高知大学医学部附属病院 感染症科/感染管理部

O6-1 COVID-19感染下での性器クラミジアの感染症発生動向について

鵜飼 友彦 国立感染症研究所FETP

O6-2 新型コロナウイルス感染症対策が性感染症に与える影響についての検討-第2報-

余田 敬子 東京女子医科大学 東医療センター 耳鼻咽喉科

O6-3 福井県内における男性性感染症の発生状況

(2017年～2019年の3年間とコロナ禍2020年の発生状況の比較)

菅田 敏明 大滝病院 泌尿器科

「性教育委員会活動報告 自分事とする、コロナ時代の性感染症予防」

司会：白井 千香 枚方市保健所

野々山未希子 敦賀市立看護大学 看護学部 看護学科

- S9-1 金沢市の性感染症予防事業（啓発・相談・検査、等）及び、HPVワクチンの接種状況について
越田 理恵 金沢市福祉健康局 兼 金沢市保健所
- S9-2 オンラインカウンセリングによる性器ヘルペス患者の支援
長谷川ともみ 富山大学学術研究部 医学系母性看護学
- S9-3 コロナ時代の性感染症予防啓発資材
「コロナ対策にプラス！性感染症予防のためにできること（仮）」の開発
細井 舞子 岡山大学学術研究院 保健学域
- S9-4 マスクと同じようにコンドームの装着を！～ロールプレイで予防について考えよう～
工藤 里香 富山県立大学 看護学部